

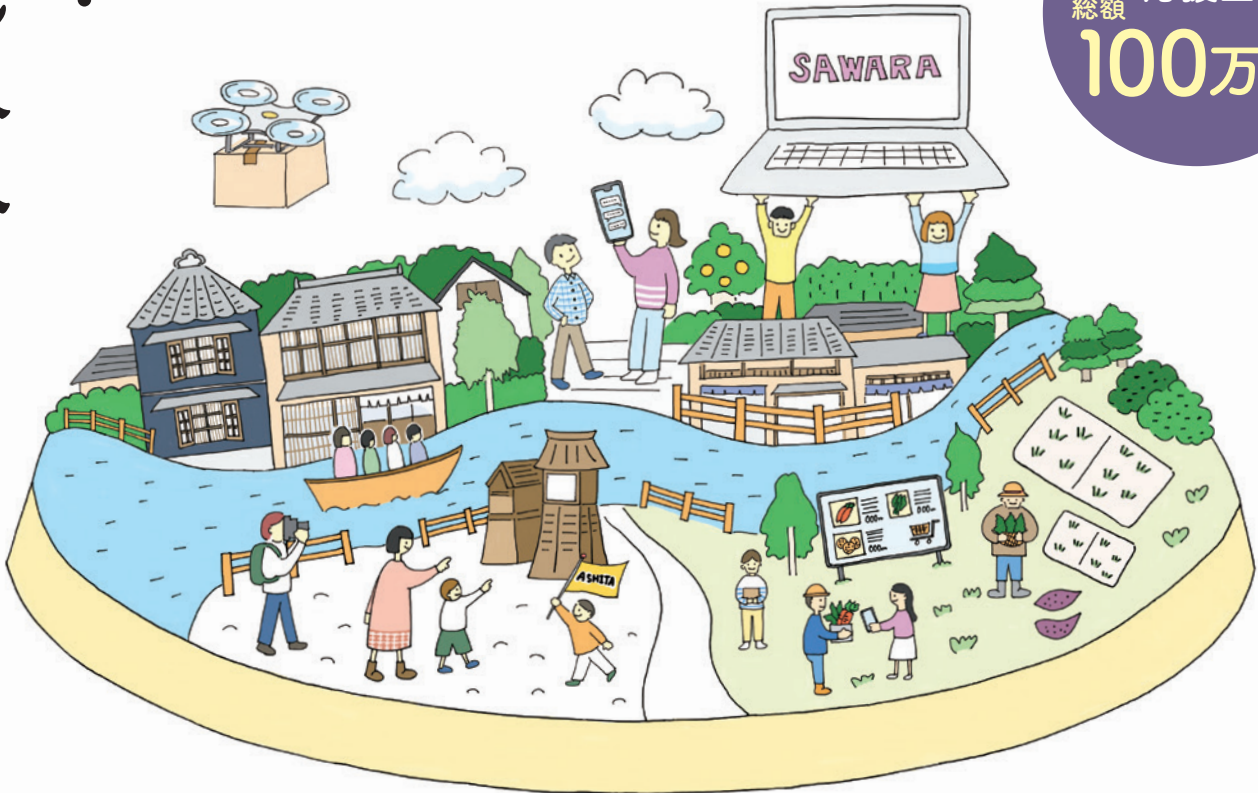


# 佐原のあした PROJECT

- ✓ これからのローカルビジネスを見つけだす
- ✓ 独自の発想やアイデアを実践してみる
- ✓ デジタル技術で課題を解決していく

佐原のあした  
応援金  
総額  
**100万円**

スタートアップ！  
ローカルビジネス



歴史的な町並みが残る千葉県佐原を舞台に、同じ志をもつ仲間とともに、これからのローカルビジネスを共創する実践型プログラムです。

講座（第1ステージ）では、地域を元気づけるための「プランニング」「デジタルテクノロジー」「エリアブランディング」を幅広く学び、実践プランを磨き上げていきます。

実践（第2ステージ）では、優秀なプランを発表したチームが、佐原創業のIT企業エヌアイディの伴走支援のもと、社会実験に挑戦します。

チャレンジする多様な若者のチカラで、「ちょっとした」実践を繰り返していくことが、「佐原のあした」を創る大きな流れになるでしょう。佐原のあした、みらいへの地図づくり、あなたも大きな一歩を踏み出してみませんか。

講座（第1ステージ）

2022年

**7月▶10月**

全7回

定員30名（予定）

参加費無料

リアル及びオンラインのハイブリッド開催

実践（第2ステージ）

2022年

**11月▶2023年2月**

こんな方におすすめ

地域で何かコトを起こしたい方 / 起業のイロハを学びたい方 / クリエイティブ・テクノロジーなど自身のスキルを活かした事業創出に関心がある方 / 福祉・教育・防災・地域活性などの空き家利活用に関心がある方、不動産オーナー / 佐原が大好きな方

詳細・お申し込みはこちらから

<https://sawarano-ashita.localinfo.jp>





# 佐原のあした PROJECT

地域の課題を知るとともに、実践者の講師から様々な知見・技術を学び、自らの社会実験の実践プランを立案して発表します。多様なバックグラウンドをもつ仲間とつながりながら、プランを磨き上げます。



◀ 詳細・お申し込みはこちらから



第1回

Start!

7月9日(土)  
開校式

集え! 佐原のみらいを創る  
若き挑戦者たち!

ゲスト



柳堀 裕太  
一般社団法人オンラア未来会議  
代表理事

第2回

7月23日(土)  
まちを知る①

課題か? 魅力か?  
佐原のまちのリアルな姿とは

ゲスト



荒井 聖輝  
株式会社こくらす  
代表取締役

第3回

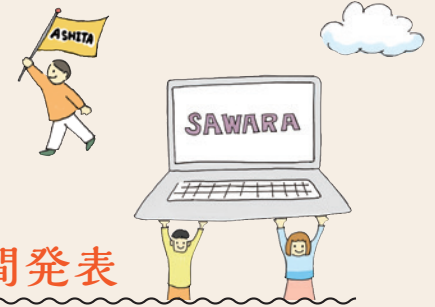
8月6日(土)  
まちを知る②

歴史的背景 × 革新的企画  
新たな価値の作り方

ゲスト



久保 健治 野田 恒雄  
特定非営利活動法人 株式会社 AND150  
佐原アカデミア 代表取締役



第6回

9月17日(土) 中間発表

アイデアを具体化し、ブラッシュアップしよう!



コメンテーター

竹林 一 京都大学経営管理大学院 客員教授  
治田 友香 関内イノベーションイニシアティブ株式会社  
代表取締役

第4回

8月20日(土)  
ICT活用

デジタル時代にふさわしい  
戦略と成功事例

ゲスト



三谷 繭子  
株式会社 Groove Designs  
代表取締役

第7回

10月1日(土) 最終発表

佐原のみらいを描き、仲間と共に実践に移そう!

コメンテーター / メンター



関谷 昇 千葉大学大学院社会科学研究院 教授  
吉崎 浩一郎 株式会社グロース・イニシアティブ 代表取締役  
三谷 繭子 株式会社 Groove Designs 代表取締役  
石井 廣 株式会社エヌアイティ  
取締役マーケティング本部長

第5回

9月3日(土)  
事業と資金

ビジネスを実践する上での  
基本を押さえるべし!

ゲスト



榎本 剛士 株式会社D・A・G  
CFO  
松島 孝夫 株式会社  
エンジョイワークス

できるわけある

**NID** 主催: 株式会社エヌアイティ

「ヒューマンウェア」という企業理念のもと、ICT事業を通じてお客様に喜んでいただき、会社と社員が豊かになり、すべてのステークホルダーとより良い関係を築いてゆく。そのような、ともに成長していく好循環を生み出すことを目指す。事業内容は、システム開発事業、システムマネジメント事業等。1967年千葉県香取市佐原で創業。近年は地方創生、地域課題の解決に資するシステム開発にも力を入れており、創業の地佐原での地域貢献も推進している。

**Kii.co** 企画運営: 関内イノベーションイニシアティブ株式会社

横浜を拠点に2010年から地域課題に取り組む人や組織に向けた起業人材育成講座(修了生1000名超)、ソーシャルビジネス事業者への伴走支援やプロボノプログラムを実施。また、mass×mass関内フューチャーセンターの運営、クラウドファンディングや事業継承支援、エリアマネジメントに関する調査研究やコンサルティング、社会目的利用のための不動産取引の促進を行い、次時代を担う街や社会のエコシステムの形成を目指している。

Step up!

実践(第2ステージ)へ

2022年11月~2023年2月

第1ステージで優秀なプランを発表したチームは、エヌアイティの伴走支援のもと社会実験に挑戦します。

プラン実践にあたり、その費用のサポートとして1件あたり上限30万円まで支援金を支給します。